事業完了報告書

提出日：令和５年　４月　５日

１．事業概要

（１）実行団体名　　：特定非営利活動法人空家・空地活用サポート SAGA
（２）事業名　　：持続可能な地域のモデル創出事業
（３）事業実施期間　：2020 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日
（４）資金分配団体名：公益財団法人佐賀未来創造基金

2. 規程類の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（１）事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☑　完了　／　☐　整備中
→上記で「整備中」を選択した場合、整備できていない理由を記載してください。また、事業開始時と比較して、整備状況が改善された点を記載してください。
（２）　整備が完了した規程類を自団体の web サイト上で広く一般公開していますか。
☐　全て公開した　／　☑　一部未公開　／　☐　未公開
→上記で「一部未公開」または「未公開」を選択した場合、その理由と公開予定日を記載してください。 規程集の作成が遅くなり、理事会での承認が 2023 年 3 月 28 日となりました。 公開は、2023 年 4 月 5 日です。
（３）　変更があった規程類に関して JANPIA に報告しましたか。
☐　変更があり報告済　／　☑　変更があったが未報告　／　☐　変更はなかった
→上記で「変更があったが未報告」を選択した場合、その理由を記載してください。 規程集の見直しが遅くなり、理事会での承認が 2023 年 3 月 28 日となりました。直ちに報告いたします。

3. ガバナンス・コンプライアンス体制の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（１）　社員総会または評議員会、理事会は、規程類の定めるとおりに開催されていますか。
☑　はい　／　☐　いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。

（2） 内部通報制度は整備されていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「はい」を選択した場合、設置方法を以下から選んでください。（複数選択可） ☐ 内部に窓口を設置 ／ ☐ 外部に窓口を設置 ／ ☑ JANPIA の窓口を利用
（3） 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（4） 関連する規程類や資金提供契約の定めるとおりに情報公開を行っていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（5） コンプライアンス責任者を設置していましたか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（6） ガバナンス・コンプライアンス体制の整備や強化施策を検討・実施しましたか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→【任意】上記で「はい」を選択した場合、どのような検討・実施をしたか事例を記載してください。 （公財）日本非営利組織評価センター　ベーシックガバナンス認証を検討しています。
（7） 団体の決算書類に対する会計監査はどのように実施しましたか。本事業の最終年度の状況を選択してください。（実施予定の場合を含む）
☐ 外部監査 ／ ☑ 内部監査 ※（複数選択可）
→上記で外部監査／内部監査を選択した場合、その実施者/実施時期を記載してください。 実施予定時期：2023 年 5 月 12 日（会計事務所の決算書でき次第実施） 実施者：当団体監事（森永亮太　公認会計士・税理士）
（8） 本事業に対して、国や地方公共団体からの補助金・助成金等を申請、または受領していますか。
☐ はい ／ ☑ いいえ

4. 広報実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、設問に回答してください。

（1）シンボルマークの活用状況
☑ 自団体のウェブサイトで表示している ／ ☑ 広報制作物に表示している ☑ 報告書に表示している ／ ☑ イベント実施時に表示している ☐ その他 →「その他」を選択した場合は記載してください （自由記述）：

最終年度の広報実績について記載してください。

広報種類	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等）	有	☐佐賀市中央大通りエリアマネジメント協議会 ・佐賀城下栄の国まつり「ごみ持ち帰りプロジェクト」実施（佐賀新聞） ・商店街の賑わいづくり「どんぐりキッズ市場」開催（さが City テレビ） ☐円卓会議 ・円卓会議開催後、登壇されたサガテレビから代表が取材を受け、全国的に増える「空き家」「シャッター通り」活力あるまちづくりについて放送してもらった
広報制作物等	有	☐空き家問題解決のための勉強会（2回）チラシ作成 ☐佐賀空き家地域円卓会議チラシ作成 ☐当団体活動紹介動画作成（そらそら応援基金にアップ、YouTube で公開） ☐「仰天の土地利用！」という題目で、行政所有の広大な敷地を災害救助犬訓練施設にプロデュース（YouTube で公開） ☐一軒家を医療的ケア児・重心型デイサービス施設にコーディネート（YouTube で公開）
報告書等	有	☐空き家問題解決のための勉強会（2回）報告書作成 ☐佐賀空き家地域円卓会議報告書作成

5. その他（本助成を通じて組織として強化された事項や新たに認識した課題、今後の対応/あればよいと思う支援や改善を求めたい事項など、自由にご記載ください。）

本助成を通して、分配団体の伴走支援が特に当団体の活動に指針を示してくださいました。
当団体に欠けてた職員同士お互いの活動範囲や活動内容の把握ができていなかったことが原因ですれ違いや重複した作業がありました。分配団体佐賀未来創造基金の月一回の伴走支援でのアドバイスで、毎日の朝礼に加えて週一回、お互いの活動進捗や困ったこと、やりたいことなど話し意見交換できる定例会を実施することにしました。現場に出る職員と事務職のすれ違いもなくなり、活動の幅も広がりました。簡単に取り組めることで団体の強化ができることもあるのだと改めて感じました。
広報についても、アドバイスいただき当団体の活動内容を知っていただく動画を作成しました。YouTube にも挑戦しました。これから、もっと気軽に視聴できる短時間の活動別動画作成を検討しています。（これからの課題というより、やるべきことが見つかりました）
ステークホルダーの管理方法も示していただき、活用できる（協働できる）ステークホルダーができています。それを活かし他団体、企業との協働を増やしていきたいと思います。
このまま、公財）佐賀未来創造基金の伴走支援を受けたかったのですが、これで終わりかと思うと残念でなりません。休眠預金事業が終わっても、資金分配団体からはフォローいただきたいと思います。（希望・要望です）

【添付資料】

活動の様子がわかる写真　5 枚程度

JANPIA の事業報告書や WEB サイト、SNS 等で公開可能な写真を 5 枚程度（1 枚 2MB 以下）ご提出ください。（肖像権・著作権に十分にご注意ください。）
それぞれどんな場面の写真なのか、1 枚あたり 50 字から 200 字程度で説明を記載していただきますようお願いいたします。

※ご提出をもって JANPIA での使用にご了承いただいたこととし、使用時に改めて確認はいたしませんので、ご承知のうえ、使用に差支えのない写真（使用許可をとった写真や個人が特定される写真を避ける等）を選んでいただきますようお願いいたします。

【まちなかオフィス TOJIN 館入居者ランチ MTG】
TOJIN 館ができてから、３ヶ月に一度入居者が集まり、いっしょにお昼ご飯を食べながらミーティングを開催しています。
居心地の良いシェアオフィスを目指すため、また入居者同士の活動を知る場として集まっていただいています。入居者同士の協働も生み出されます。

【空き家問題解決プラットフォーム勉強会】
居住支援団体を含む居住支援に関わる団体・人が集い、お互いの居住支援の活動を知るための意見交換や今居住支援に必要な勉強会を開催してきた。（年２回：３年間）
団体の大体の活動はわかっていても…何故その活動なのか、その活動はどう支援につながるのか、また活動が持つ意味など勉強しています。

【佐賀空き家 地域円卓会議】
空き家円卓会議は、そらそらを育ててくれた会議です。2022 年度の開催で通算 5 回になります。休眠預金で開催した円卓会議では、ワークショップを取り入れながら地域の方々に「空き家問題は社会・地域の問題だ」という認識を深めていただき、自分が空き家問題にどうかかわれるかも考え持ち帰っていただけたと思います。まず何から始められるかを自身で書いていただき表明もしてもらいました。

【佐賀市中央大通りエリアマネジメント協議会】
エリマネ会議では、毎月 10 名以上のメンバーが参加し開催しています。
2022 年度は、栄の国まつりでごみダイエットに参加し新聞紙エコバッグを作成して配って、ゴミの持ち帰りを推進しました。
毎回、街なかの活性化と住み続けられる街づくりのために意見交換しています。

【遊休不動産の利活用支援】
知人の中小企業診断士を通じて佐賀市初の、医療的ケア児重心型デイサービス施設を開業するための物件紹介の依頼が有り、空き家物件の相談者とのマッチングを行った。開所する過程で、空き家所有者・建築士・工務店・行政書士等の多大な協力の基、許認可側の行政からもアドバイスを受けながらリフォームを行い開所する事が出来た。